

施策名	行政評価	健全な財政運営	施策統括課	政策経営課	氏名	馬橋 利行
政策名	施策体系	推進体制	施策関係課	特命担当、課税課、収納課、健康増進課		

1 施策の目的と指標

対象(誰、何を対象にしているのか) \* 人や自然資源等

・市の財政(一般、特別会計)

対象指標 (対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない

名称	単位
ア 会計区分数	区分
イ	
ウ	
エ	

意図(対象をどう変えるのか)

・自律した財政運営になる

成果指標 (意図の達成度の指標) 数字は記入しない

名称	単位
ア 経常収支比率 (赤字地方債を分母に含めない)	%
イ 一般会計から特別会計への赤字補てん金額	千円
ウ 自主財源比率	%
エ 将来負担比率	%
オ 市税徴収率	%

2 第2次基本計画期間(平成23~27年度)内における取組内容

体系	具体的な取組内容
自主財源の確保	企業誘致や広告収入等による自主財源の確保に努めます。
徴収率の向上、市税以外の市債権の確保	市債権回収条例を制定します。多様な納税方法の検討・導入を行います。
公平・的確な課税	市民の理解と信頼を得るために適正な課税を行い、市税等の課税客体的確な把握に努めます。
税及び税以外の市債権に対する市民の理解	税及び税以外の市債権に対する市民への情報提供及び相談体制を充実し、市民の視点に立ったわかりやすい行政サービスを目指します。

3 総事業費・指標等の実績推移と目標値

単位		数値区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
対象指標	ア 区分	見込み値					6	5	5	5	5	
		実績値	6	6	6	6	5	5				
		見込み値										
		実績値										
対象指標	イ	見込み値										
		実績値										
		見込み値										
		実績値										
対象指標	ウ	見込み値										
		実績値										
		見込み値										
		実績値										
対象指標	エ	見込み値										
		実績値										
		見込み値										
		実績値										
成果指標	ア %	成り行き値				102.0	102.0	102.0	102.0	102.0	102.0	
		目標値				101.5	101.0	100.5	100.0	99.5	99.0	
		実績値	101.2	103.6	102.0	101.0	98.8	99.8				
			基本計画における 施策の目標設定の根拠	税収減と扶助費等の伸びにより悪化が見込まれますが、収支改善の努力をし、100%を切ることを目標としました。								
	イ 千円	成り行き値				940,240	960,925	982,066	1,003,671	1,025,752	1,048,318	
		目標値				916,000	912,000	908,000	904,000	902,000	900,000	
		実績値	888,086	907,884	1,097,297	1,131,017	1,048,338	1,116,851				
			基本計画における 施策の目標設定の根拠	現状より赤字補てん額の増加が見込まれるため、特別会計の収支の改善を図り、約2億円の削減を目標としました。								
	ウ %	成り行き値				62.4	62.4	62.4	62.4	62.4	62.4	
		目標値				62.7	62.9	63.2	63.5	63.7	64.0	
		実績値	63.6	69.8	62.4	63.3	62.5	61.9				
			基本計画における 施策の目標設定の根拠	歳入確保により改善を図ることを目標としました。								
エ %	成り行き値				34.0	34.0	34.0	34.0	34.0	34.0		
	目標値				33.5	33.0	32.5	32.0	31.5	31.0		
	実績値	68.5	52.3	34.0	26.5	15.7	12.5					
		基本計画における 施策の目標設定の根拠	現状値以下とすることを目標としました。									
オ %	成り行き値											
	目標値				96.2	96.3	96.4	96.6	96.7	96.8		
	実績値				96.1	96.9	97.6	97.7				
		基本計画における 施策の目標設定の根拠	多摩地域のトップクラスの徴収率を目標としました。									
事務事業数		本数	31	27	23	23	23	25				
施策コスト	事業費内訳	国庫支出金	千円									
		都道府県支出金	千円					20,096	3,456			
		地方債	千円									
		その他	千円						417			
		一般財源	千円	169,106	215,102	134,685	153,482	113,278	181,879			
事業費計(A)		千円	169,106	215,102	134,685	153,482	133,791	185,335	0	0	0	
人件費	延べ業務時間	時間	64,678	74,973	78,554	82,171	75,311	97,835				
		人件費計(B)	千円	295,124	316,707	331,559	337,523	304,230	413,380			
トータルコスト(A)+(B)		千円	464,230	531,809	466,244	491,005	438,021	598,715	0	0	0	

4 施策の現状

(1) 施策を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか？

・人口構造や、経済情勢の変化に伴って扶助費が更に増加している。
・国保税については、給付が増加している一方で保険料率が据え置かれているため、一般会計からの赤字繰出しが依然としてある。
・少子高齢化の進展や経済情勢の停滞から、税収及び税運動交付金は今後も減少することが予想される。
・平成20年4月から開始された後期高齢者医療制度の今後の制度改革が不透明である。
・平成20年11月から税等の徴収を専門に担当する収納課が設置され、その後徴収率が向上している。
・国において、税と社会保障の一体改革に関する検討が始まった。(景気対策)
・平成25年1月「公務員の給与確定に関する取扱いについて」の閣議決定により、地方交付税の給与費を削減することとなっている。

(2) この施策に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

・市民から「財政状況の実態を教えてください。」という声がある。
・議会では「徴収率が多摩26市で1位となったことについて、「収納課はよくやっている」との声がある。
・議会では「企業誘致も含めた自主財源の確保を進めるべきである。」「財政の健全化に努力すべき。」「市民生活を守るため、このまま借金による財政運営を続けよ。」「今は、市民負担を増やす時ではなく、市内のお金の流通を促し経済を向上させるべき時である。」「今は負担増を行うべきでない。」「国保税について、赤字繰り出しは、他の医療保険加入者にとっては、保険料の二重払いである」など様々な意見がある。(複式簿記の導入検討)

5 24年度の評価結果

(1) 24年度行政経営方針の取組状況

Table with 2 columns: 24年度行政経営方針, 取組状況. Content includes budget performance, revenue measures, and administrative reforms.

(2) 施策の成果実績把握と評価

Performance evaluation section containing target achievement rates for various metrics (e.g., operating ratio, deficit ratio) and a comparison with other municipalities.

(3) 施策の全体総括(成果実績やコスト、見直しを要する事務事業等)

歳入面においては、収納課の徴収努力により徴収率が向上した。また、緊急雇用創出交付金、東京都総合交付金等、国や都の交付金・補助金を積極的に活用してきた。
企業誘致では、平成21年度2件、22年度2件、23年度2件、24年度は3件と一定の成果を上げているところであるが、その効果には時間がかかるが、一定経過での財政効果を検証する必要がある。

6 施策の課題・今後の方向性

・総合交付金等、国や都の交付金・補助金の有効活用を図る。
・下水道事業特別会計では、一般会計からの繰出金の負担が重い。平成25年度予算において資本費平準化債を導入した。(今後)
・国民健康保険税率改定を行い、平成25年度予算に175,000千円の効果額を見込んでいるが、財政改革審議会での提言による効果額303,000千円まで至っていないため、8月に予定している答申後も繰出金額の妥当性など検討する必要がある。